

① FOMC 後

- ⇒ FOMC を受けて、短期金利上昇→景気悪化をマーケットは織り込み始めたようです
- ⇒ また、ワクチン接種が進んで景気が大きく回復する点も、マーケットは完全に織り込んだのではないのでしょうか
- ⇒ 景気悪化の影響を大きく受ける NY ダウ平均や貴金属・非鉄金属などが大きく利食い売りされています
- ⇒ 一旦落ち着きどころをさぐる展開となりそうです
- ⇒ ただ NY ダウ平均がここから大きく下落すると、他の景気敏感関連商品も一斉に下落する展開が予想されます

NY ダウ 33823ドル ▲210ドル

NY 金 1771ドル ▲90ドル

NY 銀 25.94ドル ▲1.86ドル

NY 銅 4.17ドル ▲0.21ドル

GRB 指数 204.24 ▲5.93

【NY ダウ:3年】



【NY 金:3年】



【NY 銀:3年】



【NY 銅:3 年】



【CRB 指数:6 ヶ月】



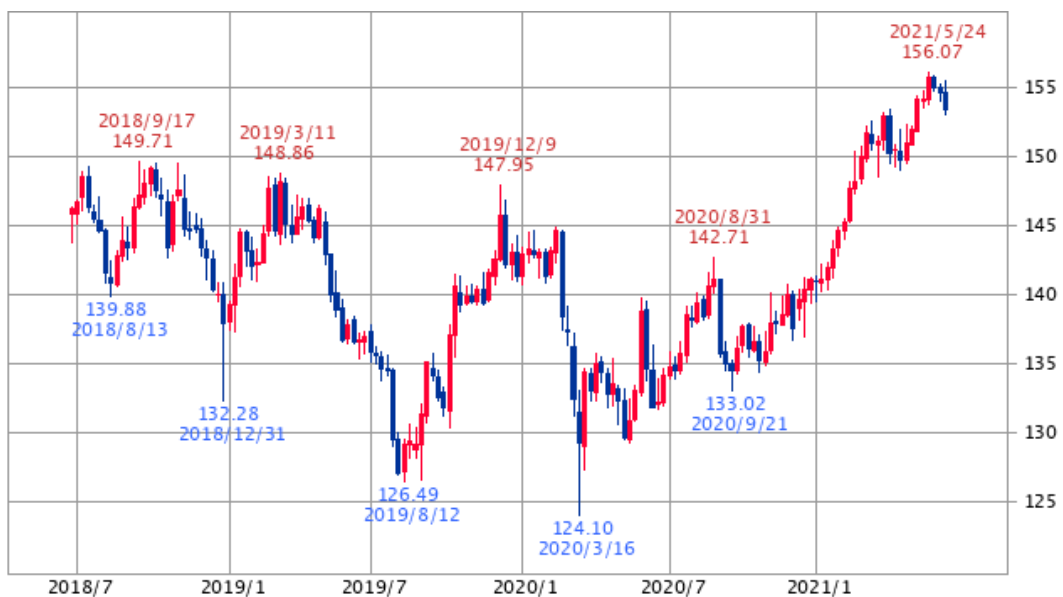
② 為替

- ⇒ 為替も一旦利食い売りの動きとなっています
- ⇒ 1ドル=110.20円
- ⇒ 1ユーロ=131.20円
- ⇒ 1ポンド=153.40円
- ⇒ 1豪ドル=83.20円
- ⇒ やはり短期的には落ち着きどころを探る展開のようです

【ユーロ:3年】



【ポンド:3年】



③ ソフトバンク G & ユニクロ

- ⇒ ソフトバンク G は 7897 円と 6 週間連続の続落
- ⇒ ユニクロも一時 80730 円と年初来安値を更新しています
- ⇒ 日本の株価も世界景気回復を完全に織り込んだのではないかと考えられます

【ソフトバンク G:3 年】



【ユニクロ:3 年】

